

2020年は
母校創立 110周年



鶴嶺

第50号

発行
別府市鶴見丘高等学校同窓会
年1回 9月(総会時期)
事務局
別府市大字鶴見横打4433-2
大分県立別府鶴見丘高校内
同窓会専用携帯番号
080-2745-9903
印刷 こんにち印刷



学校長 酒井 達彦

卒業生の皆さま、母校在校生のために毎年多大なご支援をいただき誠にありがとうございます。皆さまの母校は今、学校教育目標に「学力と人間性を兼ね備えたタフな鶴高生を育成する」を掲げて、教職員一同日夜努力を重ねています。学習に体育活動に文化活動に元気ハツラツと取り組んでいる生徒たちの姿を頼もしく見守っています。

鶴嶺会員の皆さま、今年度も多額の個人年会費を納入いただき誠にありがとうございます。母校は二年後には創立百十周年的節目の年を迎えますが、これ同窓会活動をもう一段飛躍させるチャンスとしたいと願っています。



鶴嶺会会长 德田 靖之

平成29年度
個人年会費納入実績

1,635名 443万8千円

前年度比

131名減少
50万5千円減少

今年度も下記の部活動支援ができました。

放送部



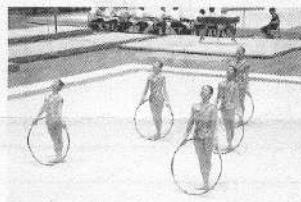
デスクトップパソコン購入資金

弓道部



遠的矢購入資金

新体操部



競技用スピーカー購入資金

バドミントン部



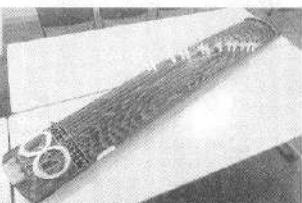
シャトル購入資金

吹奏楽部



バスクラリネット購入資金

琴曲部



琴修繕費

バスケットボール部



ユニホーム購入資金

図書館



単元別百科事典購入資金

今年の春、高校70回生が卒業しました。

これまでの母校支援

70回生

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
■吹奏楽部	■バドミントン部	■バドミントン部	■バドミントン部
■音楽部	■弓道部	■弓道部	■弓道部
■英語科	■野球部	■野球部	■野球部
■登山愛好会	■バレー部	■バレー部	■バレー部
■教科指導費	■バドミントン部	■バドミントン部	■バドミントン部
テント購入資金	■図書館	■図書館	■図書館
マリンバ購入資金	■弓購入資金	■弓購入資金	■弓購入資金
パフォーマンス用櫻制作費	■シャトル購入資金	■シャトル購入資金	■シャトル購入資金
シャトル購入資金	■ネット支柱カバー購入資金	■ネット支柱カバー購入資金	■ネット支柱カバー購入資金
ユニホーム購入資金	■英文図書購入資金	■英文図書購入資金	■英文図書購入資金
機器整備費	■ピッチングマシン補修費	■ピッチングマシン補修費	■ピッチングマシン補修費
教科指導費	■センターテーブル購入資金	■センターテーブル購入資金	■センターテーブル購入資金
■トレーニング場	■ユニホーム購入資金	■ユニホーム購入資金	■ユニホーム購入資金
■トレーニング場機器一式	■「鶴嶺魂」横断幕制作費	■「鶴嶺魂」横断幕制作費	■「鶴嶺魂」横断幕制作費
■特活・体育	■ガット張りマシン購入資金	■ガット張りマシン購入資金	■ガット張りマシン購入資金
■図書館	■タックルバッグ購入資金	■タックルバッグ購入資金	■タックルバッグ購入資金
■登山部	■移動式三面ミラー購入資金	■移動式三面ミラー購入資金	■移動式三面ミラー購入資金
■吹奏楽部	■シャトル購入資金	■シャトル購入資金	■シャトル購入資金
■卓球部	■卓球台1台購入資金	■卓球台1台購入資金	■卓球台1台購入資金
■未来創生塾基金	■オーボエ購入補助	■オーボエ購入補助	■オーボエ購入補助
■登山部	■中型デント購入資金	■中型デント購入資金	■中型デント購入資金
■図書館	■トランペット購入資金	■トランペット購入資金	■トランペット購入資金



大癡見（おおべしめ） 小面

古典芸能や古美術に心を魅かれ、ついには能面彫りに打ち込んでいる藤田大東さん（七十四歳・兵庫県在住）から二面の能面を鶴嶺会館に寄贈いただいた。藤田さんは昭和三十八年に鶴高を卒業。京都大学（工学部）卒業後大阪ガス（株）に就職。定年退職後に能面彫りを始めたが、その奥深さにますます制作意欲をそぞらいでいるとのこと。今回寄贈いただいたうちの「大癡見（おおべしめ）」は全国能面コンクール入選作品。

藤田大東さん（高校十五回生）

自作の能面を寄贈

11

平成三十年度の進学状況

国公立四年制大学	百五十七名
（現役百五十名）合格！	四十二名
大分大学	十三名
熊本大学	九名
長崎大学	八名
鹿児島大学	四名
福岡教育大学	四名
広島大、山口大、各三名	各三名
徳島大、愛媛大、香川大、	各三名
九州工業大、佐賀大、	各三名
宮崎大学	各三名



※能面の部合もすべてを掲載できませんがご了承ください。詳細は母校のホームページにて見る事ができます。母校のさまざまな行事やニュースも日々更新されていますので是非ご覧ください。

私立四年制大学	百九十二名合格！
福岡大学	三十一名
西南学院大学	六名
立命館アジア太平洋大、同志社大学、関西学院大学、立命館大学	各四名
日本大	各四名
青山学院大学	一名

卒業生の著作を収集し保存しています。
前号以降にご寄贈いただいた卒業生の著作。

鶴嶺文庫

	<p>『アメリア物語』 女性ジャーナリストが捉える『ハドソン河畔物語』 『北国町』 『南北東西』</p>
	<p>『散華』 齊藤守生様別中一二回 『宿題はアイスクリーム』 『ふしきの部屋から』</p>
	<p>『18歳・夢love友達』 『南北東西』</p>
	<p>『母です 息子です おかまいなく』 『南北東西』</p>
	<p>『はるなつあきふゆ もうひとつ』 『南北東西』</p>
	<p>『秋吉收穫』秋吉良聞と方子 『虚子庵椿』別府の隼人 『南北東西』</p>

『南里俊策の東西南北』
南里俊策様（別中一二回）

『虚子庵椿』
別府の隼人

秋吉良聞と方子
秋吉收穫（高二二十一回）

卒65周年(83歳!) 高校5回生

平成30年5月15日、ホテル白菊にて開催。卒業65周年ということは83歳!なんと全国から55人が参集した。まだ「これが最後の同窓会」とはいかないようです。
(代表幹事 和田耕一さん)

**卒60周年 高校9回生「九友会」**

平成29年9月9日、旅館黒田やにて開催、32名が集まつた。毎年9月9日に顔を合わせる结束の固い9回生。「来年は80歳の傘寿でまた集まろう」と意気軒高。
(代表幹事 高平 壽吉さん)

**喜寿 高校11回生**

平成29年10月24日、別府パストラルにて開催。古希同窓会以来久しぶりの再会に全国から52名が出席。次の傘寿同窓会にはまた元気な顔を見せ合おう!
(代表幹事 吉本 安宏さん)

**お花見同窓会と東京同窓会 高校13回生**

仲良し同期会の13回生。昨年11月11日、東京グランドヒル市ヶ谷にて東京地区同窓会「鶴寿の会」を開催。別府、福岡からの出席者を含め23名が集まつた。

4月5日には今年も別府公園でお花見同窓会。27名が参集。

(代表幹事 野村 幸雄さん)

**辛55周年 高校15回生**

平成29年10月18日、ホテル白菊にて開催。三分の一は女性が占め華やぐ。来年は「75歳」、その次は「喜寿」・・・また元気で会おうよ~。

(代表幹事 穂原 稔さん)

別府鶴見丘高校
第15回生卒業55周年記念同窓会



同窓会花盛り

古希 高校19回生

平成29年6月16日、ホテル白菊にて開催。団塊の世代の卒業生は596人だったが、県内外から100人が出席。恩師4人が駆けつけ、佐藤実先生(91歳)から祝辞をいただく。「これが最後の同窓会」と、同期会会計残金10万円余を鶴嶺会にご寄付頂いた。

(代表幹事 友永 英治さん)

**卒50周年 高校20回生**

平成30年6月23日、ホテル白菊にて開催。半世紀前の当時卒業生548名の団塊の世代だったが、恩師が10名も駆けつけてくれ、総勢106名の盛大な同期会となった。先生と生徒とどちらが老けているかわからなかったりして・・・。次は2年後だよ~。
(世話役 松丸 幸太郎さん)

**55歳(!?) 高校33回生**

平成29年11月4日、亀の井ホテルのイタリアンバル「オルソオット」にて開催。68名出席。だんだん「還暦」が近づいて来る...

(代表幹事 岩屋 知子さん)

**これからの同窓会開催予定****●高校12回生 喜寿同窓会**

10月14日(日) ホテル白菊にて。

●高校14回生

10月17日(水) ホテル白菊にて。

昨年全国同窓会を開いたのですが、「今年もまた集まろう」と声が上がり、幹事の皆さんは大慌て。

社説180名!**20歳(はたち)の同窓会 高校68回生**

平成30年の正月6日、一昨年卒業したばかりの若人180名(男性89名、女性91名)がホテルサンバリーに大集合した。卒業時232名だったので出席率はなんと77%! 恩師も14名が駆けつけてくれた。最近は「はたちの同窓会」が恒例になってきた。

(代表幹事 杉本 健也さん)



平成29年度会計報告

一般会計

収入の部		
項目	決算額	備考
前年度繰越金	5,904,346	
入会金	536,000	2000円×268名
年会費	4,438,100	前年度実績比506千円減少
納付金	212,362	総会納付金
雑収入	58,707	
合計	11,149,515	

支出の部

項目	決算額	備考
事業費	1,500,000	振興資金へ繰入
	301,728	祝儀、卒業記念品代
交通費	206,000	地域鶴嶺会出席
慶弔費	27,960	
印刷代	971,812	封筒、振込用紙、会報
会議費	6,156	
事務費	90,060	
通信費	13,656	電話料
郵送費	1,083,510	全国会員へ郵送
広告料	21,600	合同新聞
作業委託費	215,100	封入作業費など
支払手数料	184,530	振込手数料負担
保険料	78,900	火災保険
人件費	360,000	事務局長手当
雑費	167,400	総会準備立て替えなど
合計	5,228,412	

次年度繰越金 5,921,103

体育文化振興資金会計

収入の部

項目	決算額	備考
前年度繰越	569,127	
繰入金	1,500,000	一般会計から繰り入れ
預金利息	7	
合計	2,069,134	

支出の部

項目	決算額	備考
事業費	1,099,896	母校部活動支援
	741,000	大会出場補助

次期繰越金 228,238

特別基金会計

収入の部

項目	決算額	備考
前年度繰越	9,140,610	
高校19回生より寄付	107,515	
休眠普通口座解約	102,295	
預金利息	1,711	
合計	9,352,131	

※支出はなし

次年度繰越金 9,352,131



当年度は、「各期ごとの年会費納入」を「個人年会費」に移行して五年目でした。全国の会員への郵送数は、高校五回生から六〇回生まで三万六百通でした。前年度と比較した納入実績は、人数では7%、金額では10%の減少でしたが、前年度の実績よりは上回りました。単年収支で黒字を維持でできていますのでこのペースを守つていければと考えています。

会計報告

平成29年度

九月第一土曜日は

鶴嶺会総会・懇親会の日

この日に合わせてみんなと一緒に帰る

同期生、先輩・後輩に会えますよ

鶴嶺会の総会・懇親会も好評。パーティーは還暦を迎えた回期が工夫をこらして担当、今年は高日は別府ビーチコンプラザにて開催されています。校二十八回生が頑張って二十歳代から八十歳代のくされました。卒業生は三百五十人を超える卒業生が集まり懇やかに交流しています。会員商社提供によるお楽しみ抽選会にご連絡ください。

男女共学が始まった!

68年前の卒業写真

別府鶴見丘高校二回生は別府第一高等学校

提供

二回生でもある。戦後昭和二十二年学校教育法が制定され、いわゆる六・三・三・四の新学制が発足し、男子校の別府中学校と女子校の別府高等女学校が統合され別府第一高等学校(のちに校名が別府鶴見丘高校と変更された)が誕生した。そう、ここに男女共学がスタートしたのである。

糸永さんは昭和二十五年に卒業した。その

時の卒業生は百八十六人、うち女生徒はわずか十八名だった。まだ卒業アルバムなどなく、

この卒業記念集合写真のみ残る。腕組み下駄

履きのパンカラ姿

も見える。なにし

前関西鶴嶺会会長、今年

の七月にご逝去。八十四歳。

高校四回生。若いころから

貿易会社を経営。奈村信重

さん、羽田野裕夫さん、田坂新一さん

さん、近藤史郎(高校20回)

TEL. 080-4023-4603

事務局長 近藤史郎(高校20回)

TEL.